

清友

No.133

2020年9月
(2020年9月1日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



シロバナヒガンバナ

暗黒の安倍政治7年8月

第二次安倍政権の7年8月は、まさに暗黒時代と言えるひどいものでした。

アメリカの求めに応じて、憲法違反の集団的自衛権行使を容認した安保法制や秘密保護法、共謀罪を、国会法を無視してまで強行採決し、沖縄の民意を踏みにじって辺野古新基地建設を強行、原発事故被害者切捨て、「日の丸・君が代」と「愛国心」教育強制、在日朝鮮人をはじめとする差別・ヘイト容認等、悪政を上げればきりがありません。モリカケサクラ、公文書隠



さようなら安倍政治！
止めよう！改憲発議！
政権奪取目指す闘いを

アベノミクスは砂上の楼閣

安倍政権が高支持率を維持したのは、経済政策によると錯覚されています。アベノミクスは官製株価操作という禁じ手と、アメリカの好景気、中国の経済躍進に乗っていただけの偶然的産物に過ぎません。事実、

経済成長率は民主党政権時代より低く、雇用は非正規を増やしただけ、実質賃金は下がっています。株高で企業の内部留保は急増しましたが、労働者の生活は向上せず、格差が拡大し貧困率が高まりました。この先、アベノミクスの弊害に苦しむことになるでしょう。

安倍政治の継承を許さず、労働者本位の政策実現へ向けて、政権奪取を目指す闘いはこれからです。その第一歩は、「戦争法強行から5年！9・19国会正門前行動」です。

政権奪取目指して

安倍首相個人の犯罪行為も見逃すことはできません。責任を問う取組みを一層強化するべきです。



12万人が国会を包囲した戦争法反対 15.8.30 国会正門前大行動

20年度活動計画案と予算案を提案

秋から来春の行事はコロナ次第

総会一年延期に関する意見

定期総会の一年延期についてみなさんの意見を伺いました。2名の方から意見が寄せられ、うち1名から「1年延期はリスクがある。来年できるかわからない。町会の総会は書面表決とした。参加意識の面からも形式を整えるべき」との意見をいただきました。

この意見について8月24日の三役会で議論しました。書面開催は原則的であり、同様の考えの方も多いと推察していますが、経費と労力の負担の大きさを考慮し、書面開催は困難と結論づけました。来年も開催が無理なら、書面開催しか選択肢はないでしょう。

活動計画と予算の取扱い

定期総会一年延期に伴い、①「活動方針」は19年度方針を引き継ぎ、「方針」を補完する「活動計画」を策定、②「会計予算」は、原則として19予

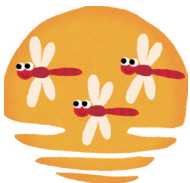
算額同額とすることにしていきます。8月24日の三役会でそれぞれの案文を作成しました。

案文は、9月8日の幹事会に提案し、みなさんに案文を送付して11月の幹事会で決定する予定でしたが、時間がかり過ぎること、11月幹事会の確実な開催が不確かな状況から、みなさんの意見を踏まえて9月8日の幹事会で決定することにしました。

幹事会判断は9月7日まで意見しか反映できません。その後も意見をお受けし、必要に応じて案文を補正します。

秋から来春の行事計画案

秋から来春の行事は、11月に日帰り旅行または月島フィールドワーク、12月に学習交流会、1月に新春の集い、2月か3月に演芸を楽しむ会を計画しています。できるかどうかはコロナ次第ですが…。



豪雨災害被災者支援 カンパにご協力ください

7月の異常気象により九州や東海地方は深刻な豪雨災害に見舞われ、退職者会会員を含む多くの方が被災し、今も苦しんでいます。

自治労と自治体退職者会は、被災者を支援する活動の一環として「災害特別カンパ」を実施することになりました。取組みは次により行います。是非、ご協力ください。

▼目標額 会員一人千円
▼実施方法

①極力現金で納付してください。（退職者会などの行事や各種行動の際に）

②現金納付が困難な方は「会費振替先口座」に納付してください。

※金額は任意です。払込み金額はご自分で決めてください。

※払込み手数料は「窓口払い203円」「ATM払い152円」です。皆さま負担でお願いします。

▼集約日 10月15日

コロナで賃金確定闘争に異変

コロナの影響で、現職の賃金確定闘争に異変が起きています。例年8月10日頃までには行われていた国家公務員給与改定の人事院勧告が、10月以降にずれ込むと見られます。

人事院の民間賃金調査がコロナの影響で大幅に遅れ、9月末までかかると想定されているからです。人事院勧告が遅れば、当然、特別区人事委員会勧告もずれ込みます。一時金の調査は終わったよう

ですが、月例給の精緻な調査が可能なのかという疑問もあり、一時金と月例給の二段構え勧告があるかもしれません。日程的にもかなり狭まるなど異例の事態になりそうです。

また、定年延長も、黒川問題で見送られた検察庁法改正との一括法の関係で定年延長を含む公務員法改正が見送られ、今秋の成立が危ぶまれています。



社保審医療保険部会意見とりまとめ年末へ延期

コロナ不況を理由に後期高齢者医療保険の自己負担割合の増を求める意見が声高に

意見取りまとめを年末へ延期

社会保障審議会医療保険部会は、コロナの関係で3月26日以降止まっていた審議を6月19日に再開、7月9日の審議会で当初夏に予定していた「意見の取りまとめ」を年末に延期することを了承しました。この延期は政府の「全世代型社会保障検討会議（首相が議長）」最終報告を年末へ先送りしたことに対応したものです。

負担増ありきの審議内容

「医療保険部会」は「検討会議」の中間まとめを踏まえ、医療制度改革メニューのうち、(1)原則1割の後期高齢者自己負担割合のあり方(①2割負担新設、②3割負担拡大)、(2)現役並み所得の判断基準の見直し(金融資産を加算)、(3)紹介状なしで大病院外来を受診した際の定額負担の拡大などが検討されています。

が検討されています。

コロナ理由の負担増は論外

7月9日の審議では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う保険財政や医療機関経営の悪化を危惧する意見が相次ぎました。感染患者を受け入れている医療機関だけでなく、一般医療機関の経営も悪化しており、夏のボーナスが減額される等の事例も多発しています。財政支援を含む対策は喫緊の課題ですが、こうした議論にはならず、「後期高齢者の負担増を含む制度見直しをこれ以上先送りすることがないように」という発言があったことは注視すべきです。

介護保険利用料の2割原則化等も含め、負担増と弱者切捨てを許さない取組みが重要です。



JR御徒町駅南口から徒歩3分、昭和通り沿いの地下鉄日比谷線御徒町2番出口の前に眼鏡店「めがねおー御徒町店」が店を構えています。

闘って自主営業権確保

御徒町と秋葉原で営業していた「めがねおー」の企業主は、コロナ不況で経営難になったとして、全国一般東京東部労働組合がねおー支部に廃業・会社解散の方針を示しました。



これに抗し、東部労組と支部は解雇撤回を求める闘いを開始しました。ストライキと職場占拠の闘争方針を背景にした会社側との団交で、労組側は「店舗の譲渡による自主営業」を要求、難色を示す会社側を説得し、秋葉原店は閉鎖になりましたが、御徒町店の譲渡（店舗の実質的な賃貸借契約の維持、眼鏡加工機や在庫商品等資産の譲渡、屋号やホームページの継続など）を勝ち取りました。

眼鏡は御徒町で

ただし、支部の桑原委員長一人で運営しており、譲渡後の経営は厳しいものがあるようです。取材がてら試しに老眼鏡をつくったところ、1時間で出来上りました。税抜き3980円はお得。売りはあのレイバンだそうです。「めがねおー」で眼鏡をつくってみませんか。

戦争犠牲者追悼、平和を誓う8・15集会 不戦の誓いを新たに改憲発議阻止へ

敗戦から75年、今年の「戦争犠牲者追悼、平和を誓う8・15集会」は、コロナ対策を考慮して例年より規模を縮小し、フィジカル・ディスタンシングの確保等の対策を講じての開催となりました。

主催者の平和フォーラム共同代表藤本泰成さんは、上田市にある戦没画学生の絵を集



めた美術館『無言館』にふれて「戦争は、人の希望を、夢を、愛する人への思いを、大切な人との絆を、一瞬にして奪う。描きたかっただろうに」、24歳で戦死した映画監督志望の竹内浩三さんの詩『骨のうたう』

の一節「戦死やあわれ 兵隊の死ぬるやあわれ」とおいて他国でひょんと死ぬるや」を紹介し「ヒョンと死ぬるやれを忘れてはならない」と、そして、「憲法制定時、吉田首相は『交戦権を自ら進んで放棄することにより、全世界の平和の確立の基礎を成す』と述べた。敵基地攻撃が議論される状況下、私たちは、今日この日を忘れてはならない」と誓いました。

政党代表等の誓いの言葉に続き、参加者全員で献花しました。不戦の誓いを改めて新たにし、戦争被害の謝罪や賠償などの解決と、改憲発議阻止へ向けた取組みの強化を確認しました。

政府は臨時国会を直ちに開け！生活 困難者や年寄りを路頭に迷わすな！

8月19日、熱中症とコロナに気をつけながら、「いのちをまもれ！臨時国会ただちに開け！敵基地攻撃は憲法違反！安倍改憲発議とめよう！安倍内閣退陣を！8・19国会議員会館前行動」が開かれました。

主催者や立憲野党代表は、安倍首相の体調不安が飛び交い、永田町の政局から目を離せないという状況（9日後に安倍辞任表明）を踏まえつつ、「安倍首相の広島・長崎平和式典での発言はコピーだった。しかも、侵略したアジアの人たちに謝罪の言葉もなかった」「1兆円もの戦闘機を爆買いと敵基地攻撃を煽る安倍政権は、百害あって一利なし」「コロナで苦しむ国民を助ける法案を実現するために、国会を直ちに開かせよう」「核兵器禁止条約を被爆国である日本は早期に批准すべきだ」などと挨拶しました。

市民の立場から訪問看護



師の方は「コロナのステイホームが命に関わっている、生活困難者を路頭に迷わさないため、早期国会開催を」と、反貧困ネットは「コロナ緊急力ンパは9千万円集まった。反貧困・反差別の運動と平和運動の結合」を呼びかけました。参加者は約千人。退職者会は8名参加。猛暑にも負けな